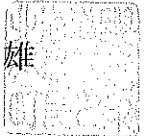


蘭 ま 推 号
平成 20 年 10 月 10 日

国土交通省道路局長 様

蘭越町長 宮谷内 留



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成 20 年 9 月 19 日付国道企第 37 号によるこのことについて、別紙
のとおり提出します。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

北海道 蘭越町

公共事業に対する国民の目は厳しく、無駄と捉えられているような予算執行をすることが、本来必要である道路事業に悪影響を及ぼしていることから、国民から信頼を得るよう取り組む必要があり、予算執行の適正化はもとより、道路の持つ役割を明らかにし、理解をしていただく努力が必要である。

また、道路整備の必要性は費用対便益といった効率性のみの判断によることなく、大都市の高次医療に依存せざるを得ない地域に暮らす人々の命を守り、地域産業を支える経済の基盤として重要な役割を担っていることを明らかにし、地方の道路整備が無駄であるといった地域の実情を無視した効率性一辺倒の意見によることなく、道路が地域社会存続の重要な基盤の一つであり、等しく国民がその便益を受けるべきであることを地方からも声を上げ、広く理解していただくことはもとより、真に求められる道路行政を確立する必要がある。

今後の道路行政についての意見・提案

②－１ 地域の現状と抱える課題

様式 ②

北海道 蘭越町

○現状

先般、新聞で昨年一年間の救急搬送で所要時間が1時間以上の件数について報道されたが、後志地域の所要時間1時間以上の件数は338件で、その割合は30.1%にもなり、救急医療の大きな格差となっている。

後志地域は北海道農業の縮図と呼ばれるほど農業の経営形態が多岐に渡り、食料生産基地として大きな役割を果たしている。

○課題

蘭越町からは、高次医療施設のある札幌市への搬送時間は120分以上かかるのに対し、東京では17分であり、その差は7倍と大きな格差となっており、地方に住む者の命を守るため救急搬送の基盤を支える幹線道路及び高速道路の早急な整備が求められている。

地域の農産物は食の安全安心に加え、新鮮なうちに消費地へ出荷することが求められている。また、農業者は朝早く市場に出荷するため、夜のうちに収穫するなどその労働条件は厳しく、これらのことが後継者不足の要因の一つとなっており、農産品に傷みがなく鮮度を保持し、農業者の労働環境改善を図るため、物流に要する時間の短縮が求められている。

地域の自立と活力の強化を図ることが求められる中、医療過疎地域である蘭越町の住民の命を守ることは重要課題であり、救急医療の格差是正のための救急搬送時間短縮を図る必要がある。

また、地域の自立のためには、基幹産業である農業の活性化が不可欠であり、地域農業の競争力を確保するためには、物流の効率化が求められ、基盤となる広域的な道路網が必要不可欠である。

これらのことから、地域の自立と活性化を図り、地域社会の存続のために、幹線道路及び高速道路の整備に重点的に取り組むことが望まれている。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④

北海道 蘭越町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
住民の命を守り 地域産業の活力 の向上を図る	北海道横断自動車道(黒松内・余市間)の早期整備	・大都市に依存を強いられている医療の地域間格差が、地方の住民に深刻な影響を与えているが、北海道横断自動車道(黒松内・余市間)の早期整備により、搬送時間を短縮し、地域医療サービスの向上が図られれば、地域の活力ある自立が可能となる。 ・安全安心な高品質を保った農産物を消費地へ届けることや、農業経営の安定化と労働条件の改善を図るためにも、北海道横断自動車道(黒松内・余市間)の早期整備が必要であり、このことが競争力を強化した活力ある自立した地域の実現の支えとなる。	